

今回は自然に関する単語。今回も復習週と同様、単語集のあとにスキットを掲載。動画版では単語集と例文を列挙している。

◇単語集

単語	意味
бджола	蜂(特にミツバチ)
деревина	森
дерево	木
дощовий	雨(天気)
квітка	花
комаха	虫
море	海
природа	自然
річка	川
сніг	雪
сніговий	雪(天気)
сонце	太陽
сонячно	晴れ(天気)
хмара	雲
хмарно	曇り(天気)
цвісти	咲く

(例)

- Бджоли на цьому дереві. (ミツバチがこの木にいる。)
- Здається, цього четверга буде дощ. (今週の木曜日は雨のようだ。)

□スキット問題

ある日突然予言者が現れた。これでメイはウクライナに行かないことを決める。(時間軸は2018年夏)なおこの予言者は自称ヴィクトルの6親等以遠の遠縁のおじいさんであるという。

Пророк: 予言者

Пророк: Здається, Росія нападе на Україну у 2022 році.

Мей: Дійсно?

Віктор: Я думаю, що це буде реально, але хотілося б, щоб цього не було.

Пророк: Так, я сказав це так.

Мей: Тоді мене не повинно бути в Україні в 2022 році.① А ви,

Віктор?

Віктор: Я вивчаю японську мову і отримаю японське громадянство до 2021 року.

Пророк: Хороший вибір, Вікторе.

Віктор: До речі, скільки вам років?

Пророк: Мені?

Віктор: Крім кого?②

Пророк: Мені 72 роки, а я з України.

Мей: Як довго ви живете в Японії?

Пророк: Це було з 40 років.

Мей: Можете говорити японською?

Пророк: Я так думаю.

Мей: Будь ласка, розмовляйте з нами японською.

Пророк: Добре.

この4年後の2022年、予言者が言ったことが実際に起きた。

- (1) 数字で書かれた部分を全てキリル表記に直せ。
- (2) 下線部①を和訳せよ。
- (3) 下線部②はどのようなニュアンスか。

□練習問題

- (4) Мені подобається природа.
- (5) Комаха в цій квітці
- (6) На Хоккайдо випаде сніг.

予告外であるが次回もスキットあり。

～作者がウクライナ語を学ぶようになったきっかけ～

それはズバリ、いけるだろうというノリであった。しかし少なからずロシアのアレの影響もある。

正直な感想をいえば、発音は英語より簡単であるが、文法は英語より難しいものである。格変化が多かったり、動詞の現在形の形が6通りだったり、語順がわりと自由だったり…。しかし当時とある言語学習アプリで韓国語をしていた、というか現在進行形で平行して学習している。現在そのアプリでこの2語のほか中国語とドイツ語もしている上、近い未来には文字体系がこの4語のいずれとも異なる言語を学び始める予定である。そしてそのアプリでウクライナ語を学習していたら割と出来てしまったのであった。

と長い前置きになってしまったが、作者である sqrt27 は、現在もそのウクライナ語を現在も学習中である。つまり学びながらこのPDFや動画を作成している立場である。それ故、精度はあまり高くないと思った方も多いただろう。9月下旬からの後期では前期のものを再編集して週1化(PDF版は月曜日、動画版は火曜日)する予定なので是非後期もご覧頂きたい所存である。